

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
宮崎県・日南市	452041	1	平成19年度から 平成21年度まで	平成19年度
活性化計画の区域				
宮崎県日南市中津留				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B/A	備 考
定住等の促進に資する基盤整備の円滑化	2年	2年	100%	

(コメント)

目標達成により平成21年度から中津留地区県営土地改良事業（経営体育成基盤整備事業【面的集積型】）の事業計画が決定され、現在、県営土地改良事業を実施中である。

2 目標達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
基盤整備（農用地等集団化）	経営体育成促進換地等調整事業 30ha		日南市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
－	平成19年度	平成19年度	－
事業の効果			
区域内の農業者や農地所有者の間に、県営土地改良事業を活用して地域の担い手に農地集団化を図ることが広く認知され、県営土地改良事業計画の決定に向けた合意形成が進展し、県営土地改良事業の着手に至った。			
また、農地の整備や利用調整を円滑に行うための農業者及び農地所有者間の対話の環境整備を行うことができた。			

3 総合評価

(コメント)

目標は、実施事業の事業効果により着実に達成され、県営土地改良事業の着手に至った。今後は、県営土地改良事業を計画的に進め、担い手への農地の面的集積を図ることにより農業生産性向上や経営規模拡大が推進されることにより定住等の促進が期待される。

4 第三者の意見

(コメント)

土地改良事業の効果をより大きなものにするための農地の面的集積の必要性が計画通り浸透したことは高く評価される。今後は、土地改良を計画的に進め、新しい地域農業システムを構築することが期待される。

(九州大学 大学院農学研究院 教授 福田 晋)